

Quiz

図書カードが当たる!

広報クイズ

問題をよく読んで、3つの答えの中から正しいものを選び、ハガキに書いて送ってください。全問正解者の中から抽選で10人の人に、図書カードをプレゼントします。

問題

問① 若宮神社から町中心部を太鼓や三味線の音に合わせて練り歩いた秋の例大祭の名称は何でしょう？
Aー通し門
Bー若宮門
Cー神幸行列
(ヒント・表紙、17㊦)

問② 吉無田高原近くにある七福神がシンボルの広場の名称は何でしょう？
Aーゆうすげの丘
Bーやすらぎの丘
Cーしあわせの丘(ヒント・3～7㊦)

問③ 老人ホーム「オアシス」で行われた秋桜祭りで入所者を笑いで元気づけた団体はどこでしょう？
Aーひよっとこ愛する会
Bーひよっとこ笑おう会
Cーひよっとこ愛笑会
(ヒント・16㊦)

問④ ムゾラシカで紹介した赤星さん一家は何人家族でしょう？
Aー5人
Bー7人
Cー8人
(ヒント・20㊦)

問⑤ 御船があーっぱ祭り写真コンテストでグランプリを獲得した富田さんの作品名は何でしょう？
Aー恐竜ねぶた出現
Bー御船竜
Cー燃えろねぶた竜
(ヒント・最終㊦)

応募方法

ハガキに答え(例、①ーA)とあなたの住所、氏名、年齢を書いて、〒861-3296 御船町役場「広報クイズ」係まで送ってください。コメントやイラストもお待ちしています。

締め切り

平成23年10月31日 月 (当日消印有効)

9月号の正解

①ーC

9月号の当選者

応募総数33通で全問正解者は30通でした。抽選の結果、次の10人に図書カードをお送りします。(敬称略)

佐藤 汰樹(小 坂)／光田 美恵(辺田見)
林原 直美(高 木)／瀬高綾夕美(高 木)
中村 美月(木 倉)／遠山 紀杏(滝 川)
佐藤龍之介(高 木)／宮本 佳歩(滝 尾)
増田 知実(七 滝)／里山 大知(木 倉)

Happy Birthday



よねみつ ひな の
米満陽音ちゃん(2歳)
木倉(平成21年10月17日)
妹が産まれて、お姉ちゃんになったひなちゃんです。
(貴生お父さん 成美お母さん)



あかほし り お
赤星李音ちゃん(2歳)
高木(平成21年10月21日)
いろいろとしゃべれるようになりました。おしり“ふりふり”ダンスが得意です♪
(早人お父さん 祐美お母さん)



かわばた よしひる
川端義広くん(1歳)
高木(平成22年10月4日)
パパそっくり&パパ大好き♡な僕。いっぱい食べて大きくなるぞ！
(安広お父さん 由佳莉お母さん)



ほん だしょういちろう
本多翔一朗くん(1歳)
辺田見(平成22年10月8日)
1歳のお誕生日おめでとう。これからも元気に育ってね！
(將お父さん ちあきお母さん)



つる の あおい
鶴野 蒼ちゃん(1歳)
滝川(平成22年10月19日)
お兄ちゃんお姉ちゃん、これからもたくさん遊んでね！
(修一お父さん 優子お母さん)



なが き まい か
長木舞花ちゃん(1歳)
辺田見(平成22年10月23日)
菜歩ねえちゃん大好き♡♡姉妹ずっと仲良しでいてね！
(貴義お父さん 留美お母さん)

来月号は、11月にお誕生日を迎える満1歳から満3歳までの“みふねのアイドル”を募集します。掲載希望の人は、10月28日 日 までに役場総務課広報担当(☎282-1111)までお申し込みください。

わたしにとっての日本一

連載 42



ふくもと かずと
福本 和任 さん
(高木・66歳)

流木アートはお金のいらない宝探しと話す福本さん。見学や制作体験は直接お尋ねください(☎282-6952)

お金のかからない宝探し

「今は年金生活。お金のかからない趣味で始めたものが流木アートでした」と話すのは福本和任さん。流木アートは、海や川に漂着した流木を作品へと生み出す創作活動です。今から2年半前、海釣りから何気にとりかかった一本の流木が始まりでした。「流木と同じ形はありません。自分だけのオリジナル作品が一番」と魅力を語ります。すっかり流木アートにはまった福本さん。今では、魚釣りよりも流木集めが優先だとか。妻の和子さんと弁当を持って海へ車を走らせます。持ち帰った流木は、汚れを落として、乾燥させ、ヤスリとニスで作品に仕上げます。作品はこれまで大小100点近くにのぼり、トーチ、しゃちほこ、岩などジャンルも豊富です。「漂流物も見方を変えれば作品に生まれ変わります。人に見られることで喜びもあります。やればやるほど流木アートは面白いですね。生きがいですよ」と逞気の芸術家は目を輝かせます。

ムゾラシカ

かわいいい孫と一緒に暮らすおじいちゃん・おばあちゃんに孫の話をしてもらうコーナーです。



あかほし みちたか
赤星 道隆さん(滝川・61歳) きぬえさん(63歳)
弘輔くん(7歳) 琉夏ちゃん(5歳)
建奨くん(3歳)

共に楽しむ自然体験

わが家は4世代で3世帯の8人家族。一つ屋根の下に3世帯？と疑問に思う人もいるかと思いますが、朝ごはんは3世帯でそれぞれの場所です。それぞれの時間に食べます。3歳から83歳までの家族の生活リズムは違っていても一日が無理なくスタートできるのが家流。とにかく元気な長男・弘輔は空手とスイミングを習っています。兄に負けたくないくらい元気な長女・琉夏、お兄ちゃんお姉ちゃんと自転車乗りに夢中の次男・建奨の3人の孫。三人一緒に元気に育っています。週末休みが少ない父親に代わりじいちゃんが父親役。夏は川遊びやそうめん流しをしたり、庭にテントを張ってミニキャンプをしたりと自然に触れ、いろいろな体験を楽しんでいます。孫たちが次の世代に伝えられるように…。家族が元気で仲良く生活することが家族円満の秘訣ですね。「できることを手助けしていきたい」と笑顔で話すきぬえおばあちゃんでした。
(話／道隆おじいちゃん)

English-Japanese

エリック先生の英会話 VOL.14

Memories of Tohoku

During summer vacation, I volunteered in Tohoku for one week. I went to Ofunato City in Iwate Prefecture. The tsunami destroyed thousands of houses and buildings there. I cleaned rain gutters on a highway. The gutter was full of ocean mud. When it rains, the road floods because the water can't enter the gutters. The work was very tiring, but I enjoyed it. I slept in an electronics store that the tsunami damaged. There were no showers there. The people in Ofunato have hope and joy for the future. It was a very good vacation. I want to go and volunteer again.

東北の思い出 (和訳例)

夏休みに、私は東北で一週間ボランティア活動をしました。私は岩手県大船渡市に行きました。津波は何千もの家やビルを破壊しました。私は高速道路の排水溝を掃除しました。排水溝の中は、海の泥でいっぱいでした。雨が降ると、雨水は排水溝に入ることができないため道に溢れます。仕事はとても疲れました。でも、楽しくできました。私は津波で被害を受けた家電量販店に寝泊まりしました。そこにはシャワーがありませんでした。大船渡市の人々は、将来に希望と喜びを持っています。とても良い休みでした。私はもう一度行ってボランティア活動をしたいと思っています。